

進路だより

東京都立あきる野学園

令和8年7月17日

進路指導部 No.02



進路だよりでは、卒業後の進路や将来に関する取り組みをはじめ、小学部、中学部段階での進路についてなど、様々な情報をお知らせしていきます。「こんな話題が知りたい」などがありましたら、担任を通じてでも結構です。ご遠慮なく各学部の進路指導部教員までご相談ください。よろしくお願いします！

1 「福祉施設状況一覧」の使い方・見方

どんな資料？

- ・ 学区内中心とした福祉事業所の情報を掲載
- ・ 年度当初時点の情報を毎年更新
- ・ 所在地・定員・活動内容などを掲載

見方、活用方法

- ・ 地域情報の資料として
 - ・ 見学会時の参考資料として
- 夏季 進路見学会（生徒・保護者対象）
冬季 施設見学会（保護者対象）
※学校を介さない、保護者個別見学受け入れの情報も

お気軽に進路指導部までお問い合わせください

「より詳しく知りたい」「個別に見学したい」など気になる事業所がある方は、進路指導部まで！
まだ早すぎる？ そんなことはありませんよ！

各事業所の情報を調べる際の参考にいただければ幸いです。

「施設一覧の活用について」

B 中進路保護者会資料より

6月下旬、中学部・高等部の全保護者に令和8年度版の「福祉施設一覧」を配布しました。

こちらは学区内を中心とした福祉事業所情報を掲載したもので、年度当初時点の情報を確認して内容を更新しています。

R8年度第1回進路学習会

「あきる野学園の進路指導について」

A・B 両部門 31名の保護者の皆様にご参加いただきました。
ご出席ありがとうございました。東京都全体の部門別卒業後の進路状況。それと比較した、あきる野学園卒業生の進路状況について、過去5年間の傾向を詳しく説明しました。

★お越しいただいた保護者からのご質問と回答(抜粋)

Q: 今後、働ける利用者を集めた就労継続B型就労支援と従来の作業所寄りの生活介護と二極化されていくのでしょうか？

A: お伝えできるのは今の事。アンテナを高く立てておくことをお勧めします。これに関わる話題は、2学期の進路学習会でまたお知らせします。

Q: 学習会の予定、仕事の関係で事前告知もう少し早いと助かります。

A: 早めの周知に努めます。ちなみに **2学期の主な行事** ↓

進路講演会 11月4日(水)午前実施→社労士を講師に招き、障害基礎年金など卒後のお金の話

第2回進路学習会11月17日(火)午前実施→障害福祉サービスについて、進路専任が分かりやすく説明！

Q: 就労(卒後の居場所)決定するまでの細かなことをざっくばらんに話せる機会があるといいなと思います。

A: わかりました！ やりましょう！→こちらの詳細は、改めてお知らせします。



◆◆◆B 小学部進路保護者会◆◆◆

7月2日に低学年、9日に高学年の進路講演会を行いました。3年間を1サイクルとして「はたらくこと」「くらすこと」「制度のこと」で講演会を行っています。今年度は「制度のこと」をテーマに、障害者手帳について(手帳の種類・認定機関など)や在学中または卒業後に利用できる福祉サービスの種類の紹介、各種手当や年金についての話題提供などを行いました。両日ともに30名ほどの保護者の方にご参加いただきました。今回の講演内容や資料などを、今後の生活においてご活用ください。



◆◆◆B 中学部進路保護者会◆◆◆

7月10日にB 中学部1～3年を対象とした進路保護者会を行いました。冒頭に将来の「はたらくこと」の土台づくりとして、B 中学部の作業学習の取り組みを中心に生徒の様子や作業の工程等を紹介しました。後半は、3年間を1サイクルとして「はたらくこと」「くらすこと」「制度のこと」で講演会を行っていきます。今年度は「制度のこと」をテーマに、①いろいろな事業所(進路先)について、卒後の進路の全体像と事業所の種類や6/17に配布した福祉施設状況一覧の見方を説明。②卒後に求められる力として、高等部・卒後に向けて身につけたい「はたらく力」について解説。③意思決定支援に向けて、本人が「自分で選び、決める」ためにどう支援していくかを学びました。④今からできることとして、ご家庭・生徒それぞれで取り組めることについて考え、確認しました。⑤質問コーナーでは、二次元コードの出欠席アンケートで事前にいただいた質問を中心に答えさせていただきました。

◆◆◆B 中学部3年進路見学◆◆◆

6月5日(金)午前中に『ワークスタディ日の出』へ進路見学に行ってきました。

「リネン部門」と「観賞魚部門」の見学をさせていただきました。「どんなお仕事をしているのか?」「働いている人の様子はどうか?」など興味深く見学することができました。事前学習や事後学習も含めて『働くこと』についてよく考えることができました。

「リネン部門」では大きな機械を使って病院やホテルで使うシーツやタオルをクリーニングする様子を見学しました。(写真①)

「観賞魚部門」では水槽の掃除や餌やりなど観賞魚のお世話を行う様子を見学しました。(写真②)

(↓「リネン部門」写真①)



(↓「観賞魚部門」写真②)

